

誰がつくったまち？
みんなできつくるまち

昭和100年

プレイバック!

昭和の池田



入館
無料

5月30日(土) >>> 8月23日(日)

休館日 月・火曜日(7月20日、8月11日は開館)、8月12日(水)

開館時間 9時~17時

会場 池田市立歴史民俗資料館 小展示室



企画展 昭和 100 年

プレイバック! 昭和の池田

令和 8 年 (2026) に、昭和元年 (1926) から起算して満 100 年を迎えます。昭和の時代は戦争による荒廃とその復興、そして高度経済成長、バブル景気など、まちの姿も、人びとのくらしも大きく変革した時代でした。池田市ができたのは、そんな昭和時代のはじめ、昭和 14 年 (1939) のことです。

本展では、池田市成立前の町村合併から、戦後の五月山公園の整備や宅地開発、道路や水道等のインフラ整備など昭和の池田のまちの変貌を辿ります。

昭和の歴史は、今わたしたちが生きているまちの成り立ちを語る最も身近な歴史です。そこには、わたしたちがこれから暮らしていくまちを作るためのヒントが詰まっているはずです。



関連イベント

■ミュージアムトーク

学芸員が展示についてご紹介します。

日 時：6月28日(日) 11時～11時30分

■キッズミュージアムトーク

学芸員が小学校3年生～中学生向けに、展示や池田のまちのうつりかわりについてご紹介します。大人の方もご参加いただけます。

日 時：7月26日(日) 11時～11時45分

■池田市役所1階ロビー出張展示

企画展の内容に関連した写真展を行います。

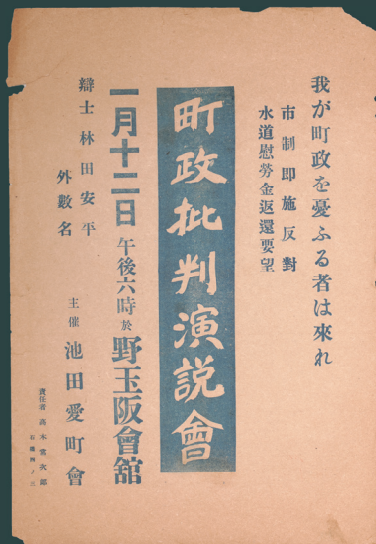
期 間：6月10日(水)～6月19日(金)

■展示室内イベント「昭和の池田」掲示板

昭和時代の池田で、記憶に残っていることはありますか？こんな場所があった、こんなことをした…そんな思い出を書いて共有できる掲示板を展示室内に設置します。

日 時：会期中全期間

いずれも予約不要、参加費無料



掲載資料 (全て当館蔵) [表面写真 左上から時計まわりに、いずれも池田市秘書広報課蔵] 石橋駅前商店街、細河園芸センター、五月山公園の鹿、ダイハツ工業池田第二工場、池田駅前踏切、交通安全宣伝塔、新しい住宅地 (五月ヶ丘団地) / [裏面右上から、いずれも当館蔵] 五月山開発写生画、町政批判演説会ビラ、第2回池田市民カーニバルポスター

池田市立歴史民俗資料館

同時開催 常設展 目で見る池田の歴史

旧石器時代から現代にいたる池田の歴史を点描します。

池田茶白山古墳、池田城跡などからの出土物をはじめ、酒造で栄えた近世から、鉄道が開通した近代そして現代へと続く池田の歴史に関する資料を展示。

また、豊かな文化を象徴する美術資料などもご覧いただけます。

〒563-0029 大阪府池田市五月丘 1-10-12

TEL/FAX 072-751-3019

<https://www.city.ikeda.osaka.jp/>

[soshiki/kyoikuiinkai/rekishi/index.html](https://www.city.ikeda.osaka.jp/soshiki/kyoikuiinkai/rekishi/index.html)

アクセス ※駐車場有 (無料)

電車 ■ 阪急宝塚線「池田」駅下車 徒歩 15分

バス ■ 阪急バス「池田」③のりばから「辻ヶ池公園前」下車 徒歩 5分 ④のりばから「五月丘」下車 徒歩 8分

